

暮らしの中の 人権を考える

生まれ、年齢、性、身体、職業、家柄などを理由に
「幸せに生きたい」という願いがそがいされている。
そんな現実がある。

暮らしの中にあるさまざまな人権問題についてみんなで話し合ひましょう。

小地域座談会 にご参加ください。

相手の話を聞くことで
多くの考えがあることに気づきます
話し合いの中で
自分を振り返りましょう

部落差別をはじめとするあらゆる差別の撤廃を目指す『日野町人権・同和教育推進協議会』は、暮らしの中にあるさまざまな人権問題に広く目を向けて話し合おうと、全町民を対象にした『小地域座談会』を開いています。

小地域座談会は、昭和47年から始まり今年度で33年目。毎年、全自治会で実施することを目標に取り組んでいます。

8月24日・25日、小地域座

談会に参加する推進員の研修会が開かれ、今年度の座談会実施に向けた取り組みがスタートしました。

小地域座談会は、部落差別の解消を中心課題にしながら、さまざまな人権問題について話し合います。差別の現実を学ぶことにより、人権の大切さに気づき、多くの人の考えを聞くことで、自分を振り返ることが出来ます。

今年度の実施期間は8月か

ら12月まで。期間を限定して集中的に実施するねらいがあります。

座談会の日程は、自治会長と推進員が協議して、それぞれ自治会単位で開かれます。日程が決まり次第、防災無線などを通じて皆さんに連絡いたします。

家族の代表者だけでなく、広く積極的にご参加ください。

【問合せ先】
日野町人権・同和教育推進協議会事務局（町教育委員会事務局内） 電話72・2107



認識を深める小地域座談会推進委員